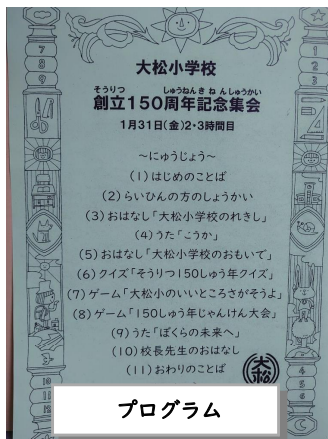




2月3日に立春を迎え、暦の上では春となりましたが、厳しい寒さも続いています。そのような中で、子どもたちは寒さに負けず元気いっぱい学校生活を送っています。これから三寒四温を繰り返しながら春が近づいてきます。学校においては、子どもたちが、学習や生活のまとめをしながら各学年のゴールに向かっていくことができるようにしていきたいと思ひます。ご家庭におかれましても、引き続きインフルエンザ等の感染予防にご配慮いただき、子どもたちの充実した学校生活のためにご協力をよろしくお願いいたします。

大松小学校創立150周年記念集会

1月31日(金)、大松小学校創立150周年記念集会を体育館で行いました。児童会運営委員会の児童が中心となって準備・進行し、日頃お世話になっている地域の方19名をお招きして開催しました。



金管バンドの演奏に合わせて、子どもたちはわくわくしながら入場しました。卒業生の方のお話やクイズ、ゲームを通して、子どもたちは150年の歴史の重みを感じ、150年目に在籍できた幸運と喜びを味わっていました。また、地域の方々も子どもたちと一緒にクイズやゲームに参加してくださり、子どもたちも地域の方々の優しさや温かさを感じていました。

一生懸命に学ぶ子どもたち、一生懸命に子どもを育てていく教職員、子どもたちを温かく見守り応援して下さる保護者の皆様や地域の皆様。このようなすばらしい姿が、大松小学校の伝統です。この伝統が、10年、20年、・・・50年、さらにその先へと続いていくように、150年目の節目を新たな出発点とし、今いる私たちは、これからも努力していきたいと思ひます。

記念集会後の子どもたちの感想の一部を紹介します。
「150周年集会で、これからも楽しい大松小学校のままで、200年、250年、300年とうけつがれていくようにしていきたいです。この集会を開いてくれてありがとう。」(2年) 「大松小学校のいいところさがそうよゲームでは、いいところを知ることができました。卒業生の人の思い出の話聞いたときに、ああそうなんだという気持ちになりました。『ぼくらの未来へ』を歌ったとき、大松小が100年先も500年先も続いてほしいと思ひました。」(3年) 「卒業生の方に大松小学校の歴史を教えていただき、大松小学校の150回目の誕生日をこんなにたくさんの方が祝ってくれていると思うと、すごく幸せな気分になりました。」(5年)

大松小学校でこれからもがんばるよ、大松小学校をこれからも大切にしたい、そんな子どもたちの思ひがあふれたすばらしい記念集会でした。児童のみなさん、教職員、保護者、地域の皆様に感謝いたしますとともに、大松小学校のますますの発展を祈ります。